



平成27年 3月24日

学校だより 第13号
苫小牧市立苫小牧東小学校

太陽の子

ホームページURL <<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/tomahigashi-es/index.html>>

東小の教育目標 東小の子は太陽の子

- 進んで学ぶ かがやく子
- 思いやりある あたたかい子
- 心身ともに健康な 明るい子

「1年の終わりを迎えるにあたって」

校長 寺田 洋子



1年の終わりを迎えるに当たり、保護者・地域の皆様には、大変お世話になりましたことにお礼申し上げます。

さて、過日19日(木)には苫小牧東小学校の第68回卒業証書授与式を体育館いっぱいに響く歌声の中で行うことができ、卒業生46名が多くの方の祝福を受け本校を巣立っていきました。今まで支え育てていただきました地域や保護者の皆様には、心よりお礼とお祝いを申し上げます。また保護者の皆様には、我が子の成長の著しいことに大きな喜びを確かめられていることでしょう。

小学校から中学校へ進学する子どもたちにとって今は、勉強も友だちのことも不安と期待が交錯している時期です。この時に、お子さん自身が頑張ってきたことや多様な成長の様子を認めつつ、親として思いを伝え、温かく見守っている親や家庭の存在を伝えてほしいと思います。

このことは卒業する6年生に限らず、どの学年においても、この1年間の我が子の成長を親の目からとらえ、そのことを我が子に伝え、成長してきた自分自身を自覚させてほしいと思うのです。家庭の中でも心も体も豊かに育ててきたのだ、ということに気付かせてほしいのです。

小学校時代だからこそ、子どもたちの成長が見え、子ども自身も振り返ることができるのです。この1年間、お子さんが成長したと思うことをたくさんみつけ、進級や進学之力としてあげてください。



◆6年生の皆さん 卒業おめでとう



卒業式の式辞では、「夢中になるものを見つけ、そして自分の可能性を発見してほしい」という願いを話しました。PTA会長様からは、レット イット ゴー「ありのまま」のように「自分らしさ」についてふれた祝辞をいただきました。一生懸命に、一つのことに集中することで、自分の力を発見できる瞬間を経験してほしいと思います。

親のあり方 十か条

今日は修了式です。学校では1年生から5年生の児童に3学期の成長の様子を通知表としてお渡しします。ここに、親子関係の採点表をお伝えしますので、それぞれのご家庭で参考にしてみてはいかがでしょうか。

親のありかた十か条

- その1 親から進んで挨拶をした
- その2 朝食は全て手作りでした
- その3 家族は互いに認め合った
- その4 子どもからの話しかけをじっくり聞いた
- その5 子どもの個性を認めた
- その6 親が社会のルールを守った
- その7 いのちの大切さと他人を思いやる気持ちを教えた
- その8 良い事は誉め悪い事は叱った
- その9 芸術や読書に親しんだ
- 最後に 学校を信頼し、共に教育にかかわれた

次年度も本校の教育活動推進のためのご協力をよろしくお願いいたします。


